

2024年5月17日

各位

会社名 Post Prime 株式会社
代表者名 代表取締役 高橋 ダニエル 圭
(コード番号: 198A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役コーポレートグループリーダー
羽 鳥 有 紀 彦
(TEL 03-6758-7255)

2024年5月期の業績予想について

2024年5月期(2023年6月1日から2024年5月31日)における当社の業績予想は、次のとおりであります。

【個別】

(単位: 百万円、%)

項目	決算期	2024年5月期 (予想)		2024年5月期 第3四半期累計期間 (実績)		2023年5月期 (実績)		
		対売上 高比率	対前期 増減率	対売上 高比率		対売上 高比率		
売上高		936	100.0	18.9	734	100.0	787	100.0
営業利益		343	36.7	39.1	316	43.2	247	31.4
経常利益		366	39.2	40.8	338	46.1	260	33.1
当期(四半期)純利益		240	25.7	29.1	221	30.2	186	23.6
1株当たり当期 (四半期)純利益		24円02銭		22円16銭		18円61銭		
1株当たり配当金		0円00銭		0円00銭		0円00銭		

(注) 1. 当社は、連結財務諸表及び四半期連結財務諸表を作成しておりません。

2. 2024年1月26日付で、普通株式1株につき10株の株式分割を行っておりますが、2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期(四半期)純利益を算出しております。

3. 2023年5月期(実績)、2024年5月期第3四半期累計期間(実績)及び2024年5月期(予想)の1株当たり当期(四半期)純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。なお、当社は、基準日(2024年5月31日)を超えての新株式発行となることから、2024年5月期(予想)において、発行済株式総数の増加は見込んでおりません。

ご注意: この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧ください。また、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

【2024年5月期業績予想の前提条件】

1. 当社の見通し

(1) 経営方針

当社は、「最新テクノロジーを使用して、誰でもお金のことを楽しく学べるプラットフォームを拡大」というミッションを掲げ、その実現に向けて、SNS「PostPrime」を運営しております。

ミッション実現のために、自らクリエイターのようにアイデアを発想し、共有するという「コミュニケーション」、独創的な考えを尊重するという「創造性」、状況に関わらず相互にサポートしあうという「チームワーク」、及び常に当事者意識を持つという「責任感」というコアバリューを設けています。

当社は、SNS「PostPrime」を通して、ユーザーに対して新しい価値を提供し続けることで、社会的責任を果たしながら、継続的な企業価値向上に向け努力してまいります。

(2) 経営戦略

当社では、以下の点を経営戦略として重点的に行ってまいります。

① サービス健全性の継続的な改善を推進する仕組みの構築、運用、強化

SNSを展開するうえで、ユーザーに安心して利用していただくには、プラットフォームそのものだけでなく、提供されるコンテンツの健全性を継続的に確保することが不可欠であると考えております。そこで、SNS「PostPrime」では、投資・経済に関連するコンテンツが多いことから、投資助言葉に関連する金融商品取引法に抵触しないようにするとともに、著作権等の知的財産権の侵害が行われないこと、誹謗中傷や公序良俗に反する行為が行われないことをモニタリングする体制の構築、運用に取り組んでおります。そのために、AIや担当チームメンバーによるモニタリング体制の強化に加え、投資助言葉に関する金融商品取引法に関連するガイドランスや違反投稿に対する個別対応等の啓蒙活動を継続的に強化していくことで、質が高く健全なプラットフォームを目指しております。

② サービス拡充による、新規ユーザー獲得、顧客単価増大による収益拡大

従来展開しているグリーン・メンバーシップ、シルバー・メンバーシップ、ゴールド・メンバーシップに加え、2023年7月にリリースしたプラチナ・メンバーシップ及びAIアニメキャラクター導入がもたらす訴求効果により、新規ユーザーの獲得、顧客単価の増大を図ります。加えて、ライブ配信の機能改善や、リアルイベントの継続的な開催を通じて、ユーザー同士の交流を一層促進させ、口コミによる新規ユーザーの獲得、プライムパートナーズによるプライムクリエイターの収益拡大、ソーシャルメディアや各種メディアへのマーケティングによる収益拡大に取り組んでまいります。

③ 新事業領域の展開

SNS「PostPrime」のユーザーのうち、潜在的な転職希望者の人材プールと求人企業とのマッチングを図る人材紹介及びSNS「PostPrime」においてクリエイターの投資・経済を初めとした知見を活かした教育コンテンツを提供する「コース」という、新事業領域の展開を進めております。また、中長期的には、海外展開、M&A、取引プラットフォーム構築による事業拡大に取り組んでまいります。

これらの事業展開を踏まえ、2024年5月期の業績につきましては、売上高を936百万円（前期比18.9%増）、営業利益を343百万円（前期比39.1%増）、経常利益を366百万円（前期比40.8%増）、当期純利益を240百万円（前期比29.1%増）と予想しております。

ご注意： この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧ください。また、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

2. 業績予想の前提条件

業績予想は、2023年6月から2024年3月までの実績数値に、2024年4月から2024年5月までの予測値を加算して作成したものであります。

(1) 売上高

当社の売上高は、主に「プライム登録売上」、「メンバーシップ売上」及び「アフィリエイト広告」等から構成されています。

① プライム登録売上

SNS「PostPrime」において、ユーザーは、他のユーザー等による文章、画像、音声、動画またはライブ配信による投稿を視聴・閲覧することができますが、他のユーザー等の投稿の視聴・閲覧については、無料で視聴・閲覧できるものと、有料で視聴・閲覧できるものがあります。このうち、有料コンテンツを視聴・閲覧するためにはユーザーはサブスクリプション登録を行う必要があり、このことをプライム登録といいます。

プライム登録売上の算出にあたっては、予想登録件数及び平均単価に基づいております。予想登録件数及び平均単価は、各項目別に予算策定時の直近3か月程度の過去実績に基づく登録件数及び登録件数を基礎として、見込まれるチャンネル数増加等の施策やコンテンツ充実による価格変更可能性等の影響を考慮して算出しており、当社公式チャンネルの増設等によるプライム登録件数改善を踏まえ、前期比約3%の増収を見込んでおります。

KPI	2023年5月期	2024年5月期 第3四半期
プライム登録件数(件)	23,852	28,213

(注) プライム登録件数は、事業年度末または四半期末時点の残高件数を記載しております。

② メンバーシップ売上

SNS「PostPrime」において、ユーザーが「メンバーシップ」に加入し一定の期間に対応する料金を当社に支払うことによって、ユーザーが「プライム登録」の支払にあたり、メンバーシップのグレードに応じた割引が受けられる他、ユーザーによる株式指数等に関する予想の投票を集計した結果について、グレードに応じて、より有利な情報を閲覧できるようになるなどの特典が付与されるサービスです。

メンバーシップ売上の算出にあたっては、各項目別に見込まれる登録件数及び平均単価に基づいております。予想登録件数及び平均単価は、各項目別に予算策定時の直近3か月程度の過去実績に基づく登録件数及び平均単価を基礎として、見込まれる新たなメンバーシップグレードや追加される新機能がもたらす価値増大等の影響を考慮して算出しており、プラチナメンバーシップのリリース等によるメンバーシップ登録件数改善を踏まえ、前期比約148%の増収を見込んでおります。

KPI	2023年5月期	2024年5月期 第3四半期
メンバーシップ加入件数(件)	8,048	8,861

(注) メンバーシップ加入件数は、事業年度末または四半期末時点の残高件数を記載しております。

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧ください。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

③ アフィリエイト広告

アフィリエイト広告とは、広告主がアフィリエイト・サービス・プロバイダー（ASP）と呼ばれる仲介業者を通じて、ウェブメディアの運営者等に対して広告を出稿し、一定の成果条件を達成した場合に成果報酬が支払われるというインターネット広告の一形態です。当社は、SNS「PostPrime」において、アフィリエイト広告の出稿を受け、掲載しております。当社は、アフィリエイト・サービス・プロバイダー（ASP）を通じて掲載した広告について、一定の成果条件を達成された場合に成果報酬を受領しております。

アフィリエイト広告売上の算出にあたっては、予想登録件数及び平均単価に基づいております。予想登録件数及び平均単価は、予算策定時の直近3か月程度の過去実績に基づく登録件数及び平均単価を基礎として、新たな広告主またはアフィリエイト・サービス・プロバイダー（ASP）との間で見込まれる取引条件やその変更見込み、過去の異常と考えられる要素等の影響を考慮して算出しており、前期におけるアフィリエイト登録件数の過熱状況を踏まえ、前期比約32%の減収を見込んでおります。

以上から、2024年5月期の売上高を936百万円（前期比18.9%増）と見込んでおります。

(2) 売上原価、売上総利益

当社の売上原価のうち、主な構成要素である支払ロイヤリティは、プライム登録による売上に対して当社が一般プライムクリエイターに対して支払う費用です。プライム登録売上に対して、プライムクリエイターがロイヤリティとして受け取る収益率はプライムクリエイターのバッジレベルにより異なりますが、プライムクリエイターのバッジレベル分布に特筆すべき変動を見込んでいないため、過去実績に基づく平均収益率を予想されるプライム登録売上に乗じることにより、支払ロイヤリティの金額を見込んでおります。

以上から、2024年5月期の売上原価を102百万円（前期比31.5%増）、売上総利益を833百万円（前期比17.6%増）と見込んでおります。

(3) 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費の主な構成要素は人件費、システム利用料、外注費、支払報酬料等であり、その他の経費も併せて積み上げで算出しております。

人件費については、人員計画に基づいた役職員の人数と各役職員別の報酬・給与を個別に見積もり、その積み上げにより金額を算出しており、185百万円（前期比7.4%増）と見込んでおります。

システム利用料については、主な内訳として、AWS使用料、iOS手数料、Android手数料、Stripe手数料等を基に算出しており、事業規模拡大により122百万円（前期比36.1%増）と見込んでおります。

外注費については、外注業務内容の項目ごとに個別に見積もり、その積み上げにより外注費全体の金額を算出しており、一部業務の効率化、内製化により39百万円（前期比25.7%減）と見込んでおります。

支払報酬料については、相手先項目ごとに個別に見積もり、その積み上げにより支払報酬料全体の金額を算出しており、特許関連費用の減少等により53百万円（前期比8.2%減）と見込んでおります。

以上から、2024年5月期の販売費及び一般管理費を490百万円（前期比6.1%増）、営業利益を343百万円（前期比39.1%増）と見込んでおります。

ご注意： この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。

(4) 営業外収益・費用、経常利益

営業外収益として、2024年3月までに発生した為替差益及び安全性の高い金融商品から生ずる有価証券利息を見込んでおります。また、営業外費用として、雑損失を見込んでおります。なお、当社では、新規株式上場に係る諸費用は、営業外費用ではなく、販売費および一般管理費として計上しております。

以上から、2024年5月期の営業外収益を24百万円（前期比79.3%増）、営業外費用を0百万円（前期は発生なし）、経常利益を366百万円（前期比40.8%増）と見込んでおります。

(5) 特別利益・損失、当期純利益

特別利益として、新株予約権戻入益を見込んでおります。また、特別損失は発生を見込んでおりません。

以上から、特別利益を0百万円（前期は発生なし）、法人税等、税効果会計を考慮した結果、当期純利益を240百万円（前期比29.1%増）と見込んでおります。

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合がございます。

以 上

ご注意： この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。投資を行うに際しては、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧ください。また、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。また、本記者発表文に記載されている当社の計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本記者発表文の作成時点における当社の判断又は考えに過ぎず、実際の当社の経営成績、財政状態その他の結果は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合、外国為替相場の変動等により、本記者発表文の内容又は本記者発表文から推測される内容と大きく異なることがあります。